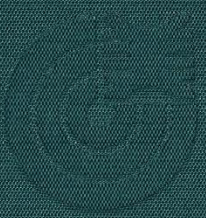


美川村四十周年誌







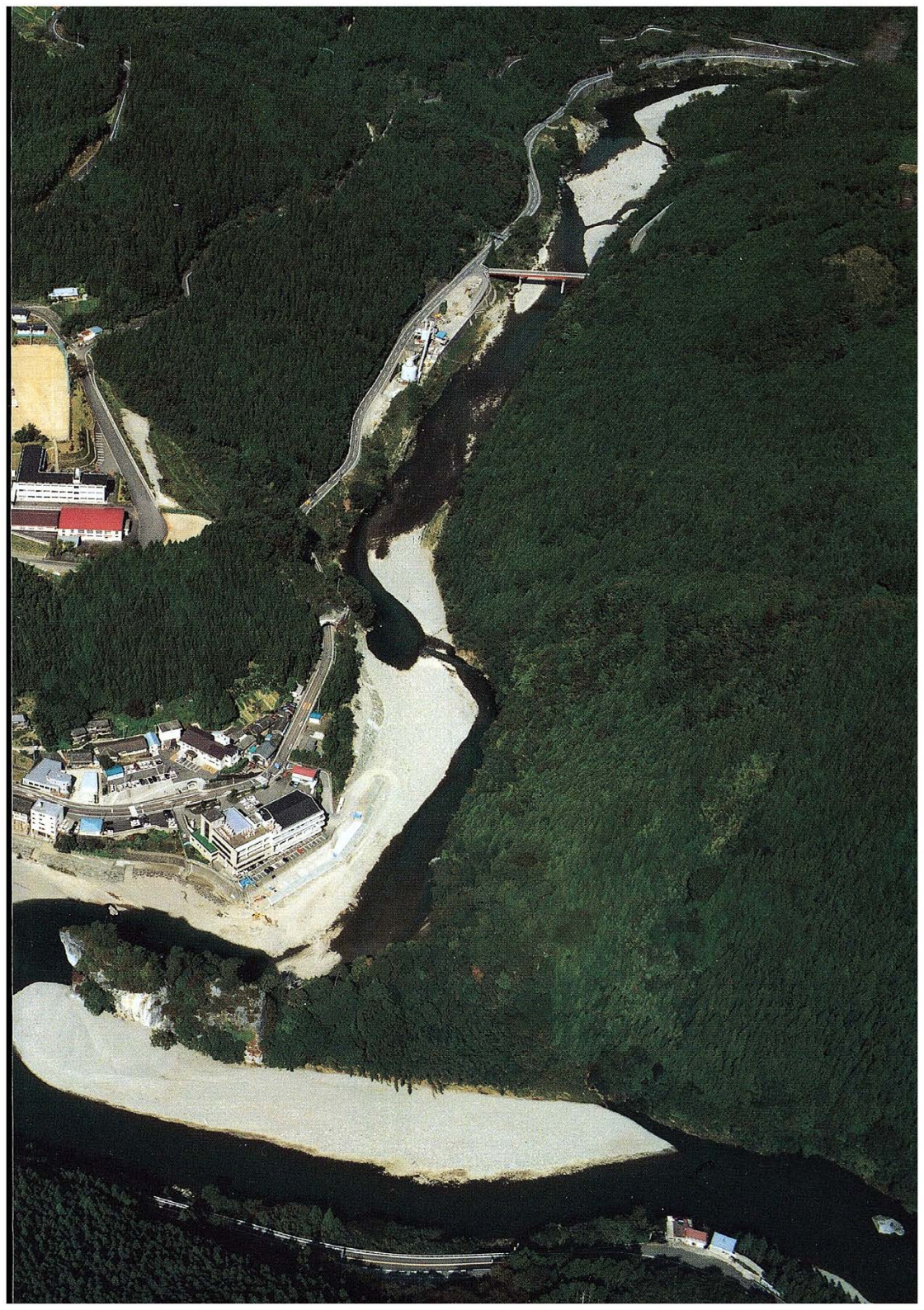
美川村四十周年誌

揮毫  
美川村長  
木下久敬  
書



美川村庁舎









美川村中心部





御三戸嶽



近代設備の整った医療機関 みかわクリニック





西日本随一の規模を誇る美川スキー場の全容



産業活性化の拠点 活性センターみかわ



村花  
茶



村木  
杉



村鳥  
カワセミ



村獣  
ホンドリス

## 美川村民憲章

私たち美川村民は、縄文早期よりの歴史を誇る郷土の伝統を守り、豊かな自然を愛し、文化のかおりの高い、健康で明るい村を築くために、次のことを実践します。

- 一、ふるさとを愛し、自然と共生する  
住みよい村をつくります。
- 一、若い力を育て、産業をおこし、  
豊かな村をつくります。
- 一、健康の保持・増進をはかり、  
活力にみちた村をつくります。
- 一、教養を高め、美しい文化の村をつくります。
- 一、きまりを守り、お互いが助け合う、  
明るい村をつくります。





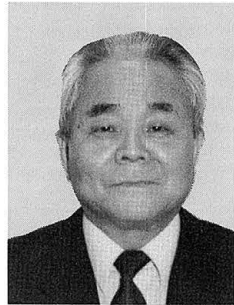
村長 木下 久敬



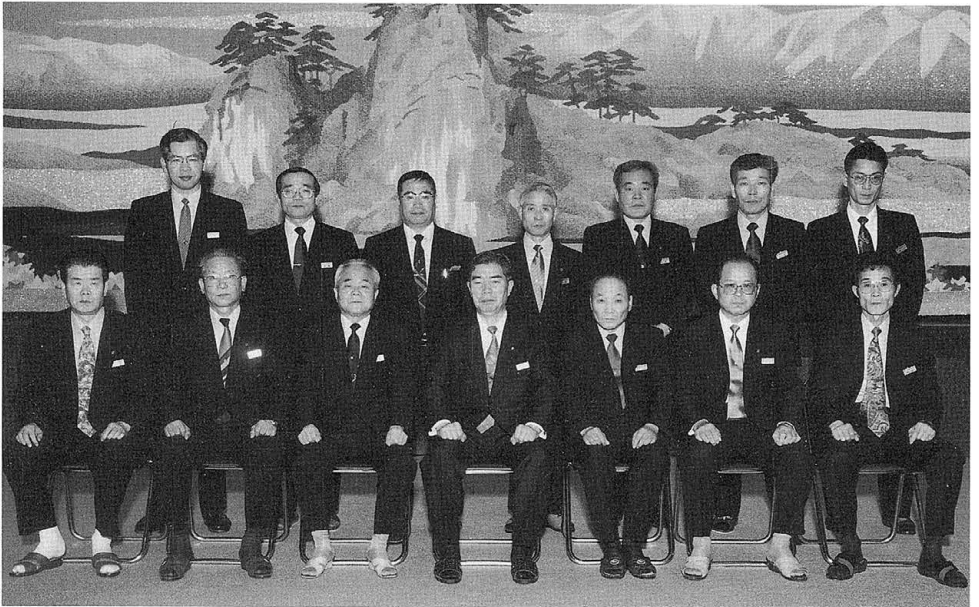
教育長 仲川 達郎



収入役 大上 輝雄



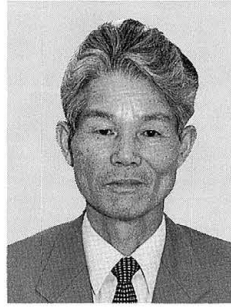
助役 中山 義正



三役・教育長・各課長



第19代副議長  
山口 栄幸



第19代議長  
谷原 一郎



議 会 風 景





第18代議長  
篠崎 義雄



第17代議長  
竹口 渉



第16代議長  
大野 清一



第15代議長  
木下 久敬



第18代副議長  
堀口 秀幸



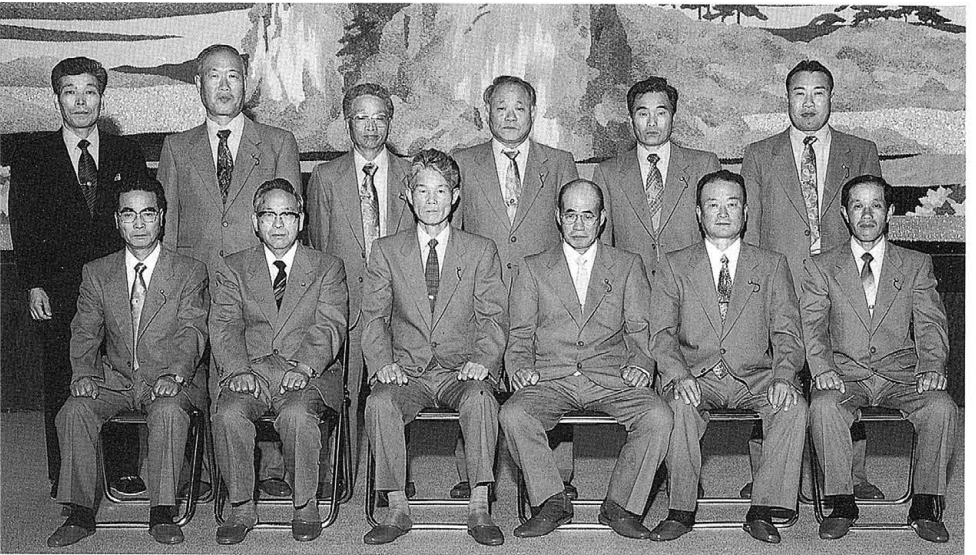
第17代副議長  
谷原 一郎



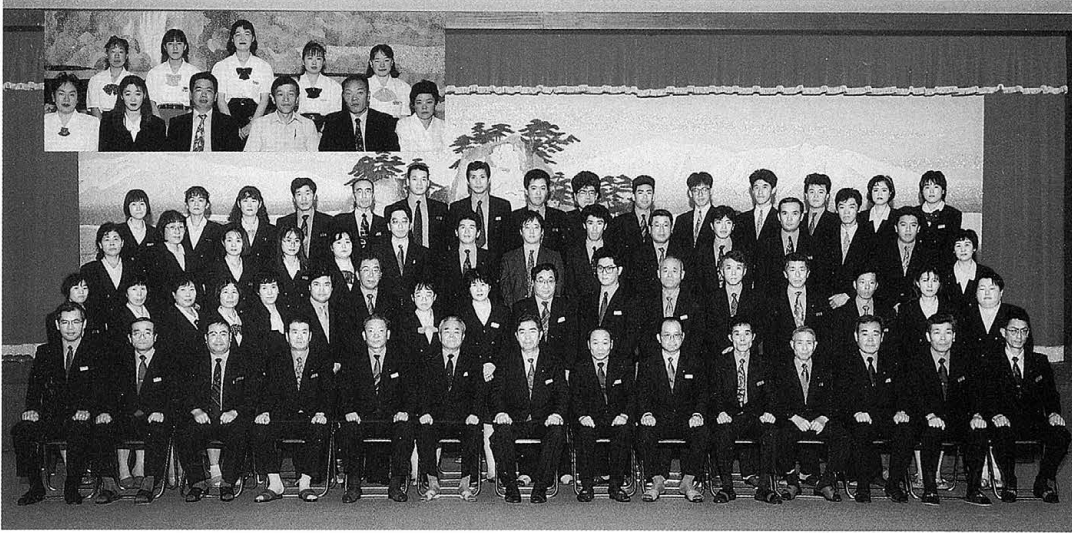
第16代副議長  
土岐 博隆



第15代副議長  
藤坂 友一



美川村議会議員



美川村役場職員



執務風景



## 発刊のことば

私たちの郷土には、一二〇〇〇年の昔、既に人が居住し、人類の歴史がつづられていたのであります。

これは、一世代を三〇〇四〇年と仮定した場合、三〇〇〇四〇〇代にも及ぶ、想像を絶する長い期間であります。

この間、先祖代々の人びとは、栄枯盛衰を味わいながらも、土地を拓き、集落を起すことによって、家族や集団を形成し、生活を営み、文化を踏襲してきたのであります。

古代、中世においても、時代の変遷とともに、小事・大事を問わず、記述に値する史実や事件があったものと思われませんが、その詳細については残されておりません。

しかし、明治以後の本村の史実については、初版の『美川村二十年誌』にその概要が収録され、また、『美川村十年誌』にその続編が掲載されております。

現在を生きる私たちにとりまして、この時代の節目における村政の動きを記録に留め、後世に伝える義務と責任があります。平成七年三月をもって、美川村誕生四十周年を迎えることとなり、この期において一区切りが必要と考え、本誌発刊の運びとなりました。

かつては「十年ひと昔」といわれておりましたが、時代の急速な進展に加え、社会情勢の激変等で、現在では、一年・一月が過去といえる状況となっております。したがって、内外におけるこの一〇年間の変遷には著しいものがあります。

我が国の動向を見ましても、生活・文化の面では、物質文化の時代から心の時代・生涯学習の時代へ、国策の面で

は、国土開発・列島改造の時代から宇宙の環境保全の問題へ、また、政治経済の面でも、内需拡大・富国富民の施策から国際貿易・国際貢献の時代へとその内容・規模ともに大きく転換しております。

美川村におきましても、この一〇年間は、その施策面で、時代の変化に対応し、村民のニーズにお応えできるものを重点的に取り入れ、その実現に向けて鋭意努力を重ねてまいりました。

特に、高齢化時代に向けて、住民の福祉や保健面での重要施策、農林業振興・地域産業の開発と活性化を意図した事業への取り組み等、村民の生活の安定と村おこしに関わる諸施策を意欲的に実施してきたつもりであります。本誌は、その実績の概要について収録したものであります。ご一読の上、ご意見やご批判をお寄せ頂ければ幸甚に存じます。

なお、美川村では、平成三年三月に「美川村新総合開発計画」を策定し、今後一〇年間における村づくりのテーマを「人と自然で創る健康の村」とし、豊かで住みよい美川村の実現を目指しております。村民の皆様のご協力と主体的なお取り組みをご期待申し上げます。

本誌の編集に当たりましたは、編集委員はもとより、各担当課の職員、更には、村内各機関の関係者のご協力を頂きました。本務の合間をぬっての執筆で、大変なご苦労があったものと思われます。ここに、深甚なる敬意と謝意を表するものであります。

おわりになりましたが、今後、美川村が、村民の皆様のご支援ご協力により、ますます発展することを期待いたしますとともに、皆様のご健勝ご多幸を心よりお祈り申し上げます、発刊のことばといたします。

平成七年三月

美川村長 木下久敬



目次

発刊のことば

第一編 行財政

第一章 行 政…………… 3

第一節 三 役…………… 3

第二節 各種委員会…………… 5

第三節 議決機関…………… 9

第四節 行政事務機構…………… 9

第五節 電算システムの導入…………… 11

第六節 町村計画…………… 17

第七節 人口動態…………… 18

第八節 若者定住促進事業…………… 20

一 結婚定住奨励金…………… 20

二 新生児誕生祝金…………… 20

三	帰村者奨励金	20
四	公営住宅入居費補助金	20
第九節	防災対策	21
第一〇節	治安と消防	21
一	警察官駐在所の沿革	21
二	防犯対策	22
三	交通安全対策	23
四	消防	24
第一一節	庁舎・農村環境改善センター	26
第二章	財 政	27
第一節	財政の概況	27
第二節	村 有 林	33
第三節	住 宅	35
第二編	産業経済	
第一章	産業の動向	41
第一節	最近の移り変わり	41



第二節 農林業の概況	42
一 土地利用の状況	42
二 就業人口の動態	44
第二章 農 業	46
第一節 作目別動向	46
一 米	46
二 葉たばこ	49
三 養 蚕	50
四 茶	51
五 野 菜	52
六 四国カルスト大川嶺牧場	55
七 その他	58
第二節 農業振興事業	58
一 農地造成等補助事業	58
二 施設農業育成事業	59
第三節 農業委員会	61
一 農業委員会の仕事	61

二	新農政の展開	62
第四節	農業生産条件整備事業	65
一	土地改良事業	65
二	農村総合整備モデル事業	65
三	山村振興農林漁業対策事業	66
四	農業農村活性化農業構造改善事業	67
五	耕地地すべり対策事業	69
六	農地・農業用施設災害復旧事業	69
七	農林漁業用揮発油税財源身替農道整備事業	70
八	県営仕出過疎農道整備事業	70
九	土地改良区	72
第五節	特産品開発	110
一	美川ふるさと市	110
二	農村活性センターみかわ	110
第六節	第三セクター	112
一	株式会社みかわ	112
第七節	農業協同組合	114
一	久万農業協同組合となつて	114

二組 織	115
三事 業	115
四 部門別営農活動（指導事業）	118
五 今後の動向	126
<b>第三章 林 業</b>	128
<b>第一節 林業の概要</b>	128
一 山林所有の概況	128
二 流域林業活性化事業	129
<b>第二節 森林組合</b>	131
一 組合の歩み	131
<b>第三節 組合の事業</b>	134
一 造 林	134
二 木 材	136
三 販売事業	136
四 しいたけ・木炭	137
五 加工事業	139
六 林道及び作業路	140



七	金融事業	141
第四節	村と共同の事業	142
一	林道	142
二	治山治水事業	142
三	林地地すべり防止対策事業	143
第五節	林業振興事業	154
一	森林整備計画	154
二	新林業構造改善事業	156
三	間伐促進強化対策事業	161
四	森林整備促進特別緊急対策事業	163
五	スギカミキリ等被害防除緊急対策事業	163
六	村単独事業	163
第四章	その他の産業	168
第一節	畜産業	168
第二節	水産業	168
第五章	商工業	171
第一節	地域の活性化をめざした商工業の役割	171

第二節 商工会の歩み

..... 172

第三節 観光

..... 175

一 美川スキー場

..... 176

二 御三戸遊園地

..... 177

三 白銀荘

..... 177

四 美しい村サミット

..... 178

## 第三編 土木・交通・国土調査

### 第一章 土 木

..... 183

第一節 道路・橋梁・河川

..... 183

一 国道

..... 183

二 県道

..... 184

三 河川

..... 187

四 村道

..... 188

五 橋梁

..... 192

第二節 林業土木

..... 212

一 林道

..... 212

二 一般林道開設事業(継続)

..... 212

三	山村振興農林漁業特別開発事業	212
四	山村林業構造改善事業	212
五	林道舗装事業	213
六	災害林道復旧事業	213
七	県営広域基幹林道開設事業	214
八	県営過疎代行林道開設事業	214
第三節	国土保全	230
第二章	国土調査	233
第一節	地籍調査	233
一	国土調査の完了	233
二	未登記道路	233
第四編	教育・文化	
第一章	教育委員会	239
第一節	教育委員会	239
第二章	学校教育	241
第一節	中学校統合	241



第二節	学校施設	241
第三節	学校給食センター	242
一	施設・設備の充実	243
二	給食数・給食費	244
三	給食の内容	244
第四節	各学校の沿革	246
一	仕七川小学校	246
二	東川小学校	248
三	黒藤川小学校	250
四	二籠小学校	253
五	美川西小学校	255
六	美川南小学校	257
七	中学校	261
八	美川中学校若竹寮	266
第三章	社会教育	268
第一節	公民館活動	268
一	生活改善運動	271

二	夏季大学	271
三	高齢者大学	272
四	同和教育	273
第二節	幼児教育	273
一	仕七川保育園	275
二	東川保育園	276
三	黒藤川保育園	276
四	二箇保育園	277
五	美川西幼稚園	278
六	美川南保育園	279
第三節	青年教育	279
第四節	婦人教育	280
一	生活学校	281
二	ふれあい結婚式	281
第五節	P T A	282
第六節	社会体育	284
一	夜間照明施設	284
二	愛媛スポーツ・レクリエーション祭への参加	284

三	各種スポーツ大会の開催	284
四	体育指導員	287
五	少年スキークラブの活動	287
	<b>第四章 文 化</b>	288
第一節	文 化 財	288
第二節	文化活動	289
	<b>第五編 福祉・厚生・保健衛生</b>	
	<b>第一章 福祉・厚生</b>	295
第一節	国民年金制度	295
一	拠出制国民年金制度	295
二	無拠出制国民年金制度（福祉年金制度）	297
第二節	社会福祉事業	300
一	民生児童委員	300
二	生活保護	302
三	児童福祉	302
四	母子福祉	304



五	高齢者福祉	304
六	身体障害者福祉	310
七	傷痍軍人会	311
八	戦争犠牲者の援護	311
九	社会福祉協議会	313
	<b>第二章 保健・衛生</b>	317
	<b>第一節 保健医療施設</b>	317
一	美川村診療所	317
二	歯科診療所	317
三	民間医療施設（開業医）	318
	<b>第二節 国民健康保険</b>	318
一	国民健康保険事業	318
二	老人医療事業	319
	<b>第三節 健康づくりの推進</b>	323
一	検診と予防活動	323
二	母子保健	323
	<b>第四節 環境衛生</b>	324

一 水道事業	324
二 し尿・ごみ処理事業	325
三 火葬場	326
四 畜犬登録	327
名簿等	
歴代村長・助役・収入役・村議会議長・副議長・議員・役場職員	331
歴代部落長・組長	337
美川村史年表	348
編集委員名簿	355
あとがき	

